

# 愛知児童青年精神医学会 第13回学術総会

子どものこころを支える地域連携

～コロナ禍の今～

プログラム・抄録集

令和4年3月6日(日)9:30から17:00

ハイブリッド開催(会場およびオンライン)

## ごあいさつ

第13回学術総会を開催させていただくことになりました。開催にあたり、ご指導をいただきました役員の方、ご発表いただきます会員・シンポジストの方、また、日頃より学会活動にご理解・ご協力をいただいております会員の先生方に、厚く御礼申し上げます。

2020年冬から始まった COVID-19 の感染は、我々の生活に大きな影響を与えてきました。本学会も2020年春の総会は中止、2021年（昨年）春の総会はオンラインでの開催となりました。この間、多くの学会、研究会はオンライン開催でした。オンラインでのやりとりにはだいぶ慣れてきて、それ自体はメリットも大きいことが認識されてきているところではあります。顔を合わせる機会が無くなることによるつながりの希薄さは、否めないのも事実です。

本学会は、発足以来、地域の顔の見える専門家のつながりを基本にやってきました。今回、会場での開催にこだわりたいと考えて、準備をしまっていました。ただ、現時点の状況の中で、参加が難しい方も一定数いらっしゃる可能性を考えた時に、ハイブリッドでの開催とさせていただくことといたしました。初めてのことで、うまくいくか心配をしておりますが、出来る限りの準備をしていきたいと考えております。

さて、今回のテーマは「子どものこころを支える地域連携 ～コロナ禍の今～」とさせていただきました。昨年度の長期休校から始まり、子どもたちへの影響は非常に大きなものとなっています。子ども本人への影響もさることながら、本来子どもを守るべき家族や学校への負担が保護機能の低下を来していることも、子どもの危機を強めている要因となっています。こうした時こそ、普段の連携を活かした地域の支援が重要となってきます。今回のシンポジウムでは、子どものこころを支えている専門家である、教育、心理、福祉、医療の現場から、「コロナ禍の今」の連携について、ご発表をいただきます。この地域での多職種連携について、あらためて検討することができたらと考えております。

この場が、久しぶりに皆様にお目にかかれる機会となり、顔の見える連携を感じることできる場となりましたら、幸いです。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2022年向春

愛知児童青年精神医学会 第13回学術総会 大会長

野邑 健二

## 参加の皆様へ

今回の学会は、会場での参加のほかに、オンラインでの参加も可能なハイブリッド開催となっております。

オンラインでの参加の方は、5 ページの案内をご覧ください

尚、オンラインでの配信は当日のみで、オンデマンド配信はありません。

### <会場参加>

#### 1. 参加費

会員 1000円

非会員 3000円

#### 2. 参加資格

午前中の一般演題は、守秘義務のある専門家のみ参加可能です

午後のシンポジウムは、どなたでもご参加いただけます

#### 3. 演者の先生へ

ご発表は原則として会場にてお願いいたします（やむを得ない事情がある場合には、事前に学術総会事務局までご連絡ください）

一般演題は20分（発表15分、質疑応答5分）となっております。時間厳守をお願いいたします。

当日は、Windows PC を用意しています。一般演題の発表者は、9時15分までに発表スライドの入った USB を受付までご持参ください。（今回はご自身の PC での発表はご遠慮いただいております。不明な点がある場合は、事前に学術総会事務局までご連絡ください）

#### 4. 学会専門医・認定医資格単位取得について

以下の単位取得を申請中です。ご希望の方は、当日学会事務局にお問い合わせください。

- 日本精神神経学会専門医制度 C 群 I 単位
- 日本児童青年精神医学会認定医更新ポイント
- 子どものこころ専門医更新講習認定

## 5. 会場

Meeting Space AP 名古屋

名駅 IMAIビル7階

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-10-25

※ 名鉄線・近鉄線「名古屋駅」より徒歩2分

※ JR線「名古屋駅」より徒歩5分



## 6. 学術総会事務局

〒464-8601 名古屋市中村区不老町

名古屋大学心の発達支援研究実践センター

野邑 健二

TEL 052-789-2611 FAX 052-747-6522

E-mail [nomura@cc.nagoya-u.ac.jp](mailto:nomura@cc.nagoya-u.ac.jp)

(当日はつながりません。緊急連絡は以下のメールまでお願いいたします)

※ 当日の緊急連絡先

[info.cdcpp@gmail.com](mailto:info.cdcpp@gmail.com)

## <オンライン参加>

### 1. 参加費

会員	1000円
非会員	3000円

### 2. 参加資格

午前中の一般演題は、守秘義務のある専門家のみ参加可能です  
午後のシンポジウムは、どなたでもご参加いただけます

### 3. 参加方法

#### (1) 参加登録(事前)

ご参加の先生は大会事務局 (nomura@cc.nagoya-u.ac.jp) あてに、【愛知児童青年精神医学会参加登録】という件名で下記の事項をメールしてください。

- ① 参加者氏名:
- ② ご所属(あれば):
- ③ 会員・非会員の別:
- ④ 領収証・参加証の送付先(郵便番号を含む):
- ⑤ 連絡のとれる電話番号(携帯電話推奨):
- ⑥ 学会専門医・認定医資格単位取得希望の有無(6ページを参照下さい):
- ⑦ 日本精神神経学会会員番号(学会員で単位取得を希望される場合):

3日以内に返信のメールを差し上げます(連絡なき場合には通信エラーの可能性がございますので、再送してください)。返信に記載のある銀行口座振込先に、下記の参加料をお振り込みください(振り込み2月末日締め切り)。

会員 1000円 非会員 3000円(振込費用は各自でご負担ください)

#### (2) 視聴アドレスのお知らせ

3月1日時点で振り込みが確認された先生方にZoomアドレスをお伝えいたします。3月2日(水)までにZoomアドレスの連絡がない場合には、大会事務局にメールにてお知らせください。尚、Zoomアドレスは申込者以外に転送しないでください。

Zoomの接続に心配がある方は、事前に事務局までご連絡ください。接続確認の機会を設定いたします。

領収証は、当日にご参加をいただいた場合には参加証をあわせまして、会期後に郵送させていただきます。

### (3) オンライン配信の視聴について

学術集会の視聴は、Zoom によるオンライン配信にて行います。視聴はパソコン、タブレット端末などで可能ですが、インターネット環境が必要です。

ログインされましたら、氏名を漢字フルネーム(〇〇 〇〇)に変更してください(出席確認をしております)。発言時を除いて視聴中はマイクをオフ(ミュート)にしてください(ビデオのオンオフは自由です)。

尚、参加者による録画・録音、画面の撮影・スナップショットなどは禁じます。よろしくご協力ください。

万が一、当日視聴できない等の問題がありましたら、「当日の緊急連絡先」まで、メールにてご連絡ください。

### 4. 学会専門医・認定医資格単位取得について

以下の単位取得を申請中です。ご希望の方は、参加登録時にその旨ご記載ください。

- 日本精神神経学会専門医制度 C 群 I 単位
- 日本児童青年精神医学会認定医更新ポイント
- 子どものこころ専門医更新講習認定

### 5. 学術総会事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学心の発達支援研究実践センター  
野邑 健二

TEL 052-789-2611 FAX 052-747-6522

E-mail [nomura@cc.nagoya-u.ac.jp](mailto:nomura@cc.nagoya-u.ac.jp)

(当日はつながりません。緊急連絡は以下のメールまでお願いいたします)

※ 当日の緊急連絡先 <a href="mailto:info.cdcp@gmail.com">info.cdcp@gmail.com</a>
--

## プログラム

受付開始 9:00

開会 9:30

一般演題 9:35-12:05

昼休憩および評議員会 12:05-13:15

総会 13:15-13:30 (会員のみ)

大会長講演 13:30-14:00 座長 若子理恵(豊田市子ども発達センター)

「5歳児健診から始まる発達支援 ～幼児期から思春期へ～」

○野邑健二

名古屋大学心の発達支援研究実践センター

**シンポジウム：14:10-16:50**

**「子どものこころを支える地域連携」**

座長 牧真吉（日本福祉大学社会福祉学部）

野邑健二（名古屋大学心の発達支援研究実践センター）

**1. 「学校現場における子どものメンタルヘルス」**

浅生範子（瑞穂ヶ丘中学校・養護教諭）

**2. 「スクールカウンセラーの立場からみた児童・生徒の現状」**

堀英太郎（愛知県スクールカウンセラー・心理士）

（休憩 15:00-15:10）

**3. 「コロナ禍での一時保護機能の実態と支援の状況について」**

牧野恵之（名古屋市中心児童相談所主査・ケースワーカー）

**4. 「臨床現場から見えてくる子どものこころの問題と地域連携」**

新井康祥（楓の丘こどもと女性のクリニック・児童精神科医）

全体討論 16:00-16:50

閉会 16:50